

激増している樹脂パーツ用に「ベストブラックII」デビュー。



しばらくは樹脂フェンダーキーパーにベストブラックIIのステッカーを上貼りしたもの(左)をお届けし、在庫が切れ次第、新パッケージ(右)に移行していきます。

【価格・コスト比較】

	樹脂フェンダーキーパー	ベストブラックII
価格	10,100円(税別)	12,500円(税別)
パウチ数	10枚	20枚
付属品	スポンジ(大)2個 スポンジ(小)6個 ダイヤクロス1枚	なし (すでにあるものを利用)
1台施工あたりのコスト	1,010円	625円

ケミカルは変わりますが、サービス名は樹脂フェンダーキーパーのままです

●樹脂フェンダーキーパーサービス価格

作業時間:50分~ ■耐久:1年

6,100円(税込)~



※価格はサイズや劣化具合によって異なります
爆ツヤでクリーンナップした上に、ベストブラックIIをスポンジで樹脂パーツにキレイに塗り広げてクロスで拭き取るだけでOKです!

最近の車は、SUV、クロスオーバー、ミニバン、ワゴン、軽ハイトワゴンなど大きな車内体積を持った車が売れていて、昔ながらのセダンタイプの車はほとんど見なくなりました。

特にSUVタイプはどの車種にも用意されていて、樹脂フェンダー(黒・灰)が装着されています。この樹脂製のパーツの表面はツヤ消し(エンボス)加工がしてあって、汚れが詰まったり、日に焼けて白っぽくなり、美観を損ねている場合が多くあります。そんな場合に、キーパーでは「樹脂フェンダーキーパー」を用意してきました。

【現代の車の外装用樹脂素材】

スズキ	ポリプロピレン=PP アクリロニトリル・エチレン・プロピレン・ジエン・スチレン=AES ポリアミド(ナイロン) ポリカーボネート=PC
トヨタ	トヨタスーパーオレフィン=PSO(トヨタオリジナル)
スバル	ポリプロピレン=PP
ホンダ	ポリプロピレン=PP アクリロニトリル・エチレン・プロピレン・ジエン・スチレン=AES オレフィン系のサーモプラスチック=TPO

昔からのABSは硬すぎて耐クラック性・耐油性がない、耐候性が悪い。

市に出回っている樹脂パーツ用ワックスの類は多くありますが、そのほとんどすべてがシリコンオイルを塗って一時的にツヤを出すだけでした。すぐに流れ落ちてしまい、その効果(寿命)が非常に短いのが欠点でした。

それに対して「樹脂フェンダーキーパー」は、ダイヤモンドキーパーケミカル(DKC)のように自己硬化型の樹脂であり、DKCよりもより低分子(オリゴマー)で、粘度を落として(薄

く)作られていて、ツヤ消し(エンボス)の細かい凸凹に沿って残るようにできており、無駄にツヤを出さずに上品なしっとり仕上がりに、さらにその状態が定着して(自己硬化型)、しっとりとしたツヤが長持ちします。車の使用状況にもよりますが、1年程度の耐久性をお約束しています。

この「樹脂フェンダーキーパー」は、キーパー施工店で多く使われてきました。しかし元々、大量に使われることを前提にしていなかったため小ロットの製造で、原料コストの高さはいかんともしがたく、そのニーズの高まりと必要性になかなか応じていけなかったのが現実でした。しかし、新しくデビューする新型車には、ほとんどの車に樹脂パーツが多く使われています。樹脂フェンダーだけでなく、バンパー、サイドプロテクト、ワイパーカウルなど、軽自動車やコンパクトカーから、新型クラウンなどの高級車まで、樹脂パーツを持った車が増えてきました。そこで「樹脂フェンダーキーパー」をよりリーズナブルに利用できるようにすべしと、「樹脂フェンダーキーパー」の性能をそのままに、大量ロット製造によってコストを大幅にカットして、「ベストブラックII」として、リニューアルデビューさせることになりました。

従来の「樹脂フェンダーキーパー」の注文1単位は「樹脂フェンダーキーパーケミカルパウチ10枚」と「スポンジ(大・小)」「ダイヤクロス」をセットで10,100円であったものを、「ベストブラックII」1単位は「ベストブラックIIケミカルパウチ20枚」を1ロットとして、12,500円での提供になります。

サービスコストとしては確実に半減します。ますます増えてきた樹脂パーツを持った車に、無駄にツヤを出さずに「上品なしっとりとしたツヤ消し」を、日本国中にもっともっと提供していきたいと思えます。



白っぽくなった“赤い車”を探せ!

全国各地に18,000台ある郵便局の車をフレッシュキーパーで真っ赤にツヤツヤにしよう!!

施工場所:全国のキーパーラボ&キーパープロショップ

施工期間:2024年3月末日まで

施工コーティング:フレッシュキーパー 他



最近、あなたの街の郵便局の車がツヤツヤになっていませんか?

ある日のこと。キーパーラボに白ぼけた郵便局の車がやってきて、キーパーコーティングを施工させていただきました。しばらくして日本郵政から、「紫外線で色あせがひどい郵便局の車をキレイにしてほしい」とご連絡をいただき、全国各地に18,000台ある赤い郵便局の車を紫外線の劣化から守り、キレイを維持することを目的にフレッシュキーパーの施工をお任せいただくことになりました(フレッシュキーパー以外をご依頼されることもあります)。

全国のキーパーラボとキーパープロショップで、今年1月から施工をスタート。多くの郵便局の車がピカピカツヤツヤになっています!施工期間は3月末日までと残りわずか。

まだ白ぼけた郵便局の車を見つけたらチャンス!!ぜひ飛び込んで施工をさせてもらいましょう!!